

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 父子手帳

団体名 NPO 法人次世代健全育成サポートあひるっこ

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に関われた事業でしたか	◎	・たくさんのイベントなどに参加して広報活動を行った。 ・アンケートを取ったことでさらに周知できた。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	○	すぐに効果のあるものではないので、すぐに利益増進したとは言えないが、期待の声がたくさん聞こえた。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	○	父子ワークショップやバーベキュー講座、交流会など沢山の方やいろいろな方の参加や協力が得られた。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	当初予定していたより、活発にいろいろなことに取り組めた。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	◎	適切な人員配置でできた。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	◎	・父子手帳作成を通して「イクメンプロジェクト」というお父さん中心の団体が立ち上がった。 ・行政が民間を支援するのではなく、民間が民間を支援して新しい組織を作り上げることは、大きな成果だと思う。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	◎	いろいろな地域のお父さん達なので、いろいろな団体と協働できた。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	◎	当団体だけではできないお父さんたちのパワーが効果をあげました。働き盛りのお父さんばかりなので、当団体が支援することで、よりよい活動ができた。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	◎	当団体から独立して、イクメンプロジェクトの事業としてやっていく。同じ子育て支援の団体として協力していく。
	・自己資金の確保に努めていますか	◎	この事業は継続していくことが大切で、イクメンプロジェクトとして、スポンサー募集をして、資金調達をしていく。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	◎	経費削減しすぎて、対象外のものが多かった事と、団体負担や個人負担が多すぎました。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	◎	イクメンプロジェクトが独立して、自分たちで資金調達をしていくことは、当初の目標以上のものになりました。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない